

同志社大学アメリカ研究所 第16回コロキウム

共催：科研「コモン・グッドを追及する連帯経済 -ラテンアメリカからの提言」
グローバル地域文化学部

連帯経済の概念とその構図 (南北アメリカに焦点を当てて)

本講演は南北アメリカに焦点を当てつつ、連帯経済(Solidarity Economy)の概念、およびそれに関する諸議論を概観することを目的としています。既存の資本主義市場経済に対する代替案としての連帯経済の概念やアプローチを明確にするために、実際の連帯経済の多様な事例に言及します。ラテンアメリカでは、連帯経済の実践はすでに経済や社会と結びついています。そこには効率性、厚生また生産性などにおいて合理性がみられ、さらに参加という側面と密接に結びついています。合衆国においては、より広範な社会運動と結びついた労働協同組合などが展開されつつあります。連帯経済は、既存経済に対する新たな論理や回答をもっています。連帯経済の組織は、草の根運動のイニシアチヴの推進に際して重要な役割を果たします。同時に公正で持続的な発展、および効率的な政治的市民権のアクターとしての草の根運動を支えることとなります。

Luiz Inácio Germany Gaiger

Professor, Centro de Ciências Humanas, Universidade do Vale do Rio dos Sinos: Unisinos

José Jorge Santiago Santiago

Presidente de la mesa directiva de la Asociación Civil Desarrollo Económico y Social de los Mexicanos Indígenas (DESMI, A.C.)

December 14th (Mon) 17:30 - 19:30

志高館 SK102

**No reservation required
来聴歓迎・予約不要**

The lecture will be conducted in English and Spanish.

講演は英語とスペイン語で行われます
(スペイン語は通訳あり)

主催：同志社大学アメリカ研究所

Tel 075-251-4900

E-mail ji-amekn@mail.doshisha.ac.jp